

例会報告 Rotary



ロータリーの
マジック

国際奉仕委員会

- 例会日 毎週金曜日 12:30~13:30
- 例会場 高山市花里町 3-33-3 TEL 34-3988
大垣共立銀行高山支店 4F
- 会長 米澤 久二
- 幹事 田中 晶洋
- 会報委員長 阪下 六代

<会長の時間>

私が考える RC のグランドスラム

ゴルフのマキロイ選手 (英国) がタイガーウッズ選手(米国) 以来 25 年ぶりに 4 大大会※1 を全制覇しました。いわゆるグランドスラムを達成しました。グランドスラムとはトランプゲームのブリッジ由来の言葉で「総どり」と言う意味があるそうです。



他のスポーツにもグランドスラムと言う言葉が使われています。野球ならば満塁ホームランを打った時、テニスならば 4 大大会※2 すべてで優勝した時などで使います。テニスでは 4 大大会と五輪すべてを優勝するとゴールデンズラムといいます。生涯でゴールデンズラムを達成した選手は 5 名います。これを 1 年で達成した選手が唯一 1 名います。グラフ選手 (独) です。史上最強の選手とも言っています。ここで私が考える RC のグランドスラムについて話をしたいと思います。下記の大会等にすべて参加した場合にグランドスラム達成と言えると思います。

- ① 地区研修協議会
- ② IM (インターシティミーティング)
- ③ 地区大会 (以上の 3 つの大会に参加すると新会員の「新」が取れると言われています)

そして

- ④ 海外の友好クラブの記念式典への参加
- ⑤ 世界大会への参加

どうでしょうか。すでにグランドスラムを達成している方もいれば、今後参加を考えている方もおられるでしょう。自分クラブの例会だけに出席していると、視野がせまくなりがちです。他クラブとの交流を図り広い視野を持つように努めましょう。5 つの大会等に参加することにより「名誉ある」グランドスラム達成者の一員になることができます。

- ※1 ゴルフの 4 大大会
マスターズ・全米オープン・全米プロ・全英オープン
- ※2 テニスの 4 大大会
全豪オープン・全仏オープン・ウィンブルドン・全米オープン

<幹事報告>

◎国際ロータリー第2630地区より

ゴールデンウィーク休暇のお知らせ
(ガバナー事務所・地区大会事務所
・地区事務所
5月1日(木)~5月6日(火・祝日)



◎次年度活動計画書作成に伴い 会員の皆様へお願い

名簿を回覧致しますのでご確認願います。
お間違いのないようでしたら左端欄にチェックを、訂正箇所ございましたらご記入をお願い致します。

<例会変更>

- 高山中央RC・・・5月 5日(月) 休会 法定休日
5月19日(月) 18:30~
新緑例会の為
Nリゾートレストラン
- 高山RC・・・・・・5月 1日(木) 規定休会
5月22日(木) 新緑家族例会の為
場所 洲さき
5月29日(木) 規定休会
- 可児RC・・・・・・5月22日(木)~5月23日(金)
親睦例会の為
場所 下呂温泉 ホテル水明館
5月29日(木) 休会(定款により)

<受贈誌>

- ・公益財団法人ロータリー米山記念奨学会より
「ハイライトよねやま」
- ・下呂RCより会報
- ・高山中央RCより会報
- ・高山RCより会報

<出席報告>

出席	Make-Up	出席者数	会員数	出席率
28名	—	28名	38名	71.42%

例会報告

<本日のプログラム>

国際奉仕委員会

国際奉仕委員長 榎坂 純一

みなさん、こんにちは。本日は、先日参加させていただいた「台北東海ロータリークラブ 創立30周年記念式典」の訪問報告をさせていただきます。4月10日、朝7時に高山を出発し、飛行機を乗り継いで、夕方には台湾・台北に到着しました。その日の夜には前夜祭が開かれ、台北東海クラブの皆さんがとても温かく迎えてくださいました。久しぶりにお会いする方も多く、和やかな雰囲気の中で交流ができ、非常にうれしかったです。翌11日は、台湾の人気観光地である十分・九份を訪れました。十分では、線路の上で願いごとを書いた天燈を飛ばし、幻想的な光景に心が洗われるような思いでした。九份では、石畳の街並みとノスタルジックな風景に癒されつつ、美味しい台湾料理やお茶を楽しみました。夜には、グランドハイライ台北で記念式典と祝賀会が行われました。今回の式典は、台北東海クラブの皆さんの熱意と準備の成果が随所に感じられ、とても感動的なひとときでした。日本からは私たちを含め複数のクラブが出席しており、国境を越えたロータリーの絆を感じることができました。翌12日は台北市内の観光を楽しみ、午後には空港へ向かい、無事帰国いたしました。今回の台湾訪問を通じて、異文化交流の大切さや、継続的な国際親善の意義を改めて実感しました。そして何より、海外でも変わらないロータリアンの温かさに触れることができ、非常に心に残る旅となりました。次回こうした機会があれば、ぜひ皆さんにもご一緒いただき、台湾の魅力や、クラブ間交流の楽しさを体感していただければと思います。以上、簡単ではありますが、訪問のご報告とさせていただきます。ありがとうございました。



堺 和信さん

台北東海 RC は米山記念奨学生の卒業生が中心となって創ったクラブで、日本への感謝を忘れないために日本語を公用語にしています。台湾の日本企業支社や起業され活躍している日本人も入会されています。今回、新たに富士宮 RC さんと友好クラブを締結された他、福岡西 RC、旭川西 RC、東京池袋豊島東 RC、東京赤坂 RC そして我がクラブの6つの RC と友好クラブを結びられています。私は台北東海 RC さんへは、過去に10周年・20周年と参加させていただき、今回で3回目の訪問となります。その都度、玉蘭莊は訪問させていただいていますが、今回は米澤会長と鴻野さんと私の3人で訪問させていただきました。新しい会員さんは、玉蘭莊についてご存じのない方が多いと思いますので、説明をさせていただきます。玉蘭莊とは、「キリスト教会海外医療協力会」より台湾に派遣された宣教師久保田久子先生が、戦時中台湾に嫁いだ日本人女性たちが、子供たちが成人した後、言葉の壁のために台湾社会との接触が少なく、孤独な生活をしていること知り、1989年に彼女たちのために憩いの場所をつくりました。それが玉蘭莊です。現在は高齢化が進み日本語と台湾語のデイケアセンターとなっています。活動は毎週月曜日と金曜日の午前10時から午後3時までで、はじめは日本の歌を歌いその後は礼拝、多方面の講演、健康講座、外来語、歌や賛美歌等の指導、映画鑑賞、



英語、習字、おしゃべり会、カラオケ、手工芸などいろんなプログラムがあります。それぞれに好きなプログラムを選んで参加でき、特別活動には、国内外団体との各種交流会、誕生日、音楽会、春・秋のピクニック、紅白歌合戦、季節行事（ひな祭り、台湾の端午の節句、七夕祭り）などがあります。我がクラブとは、2000年に台北東海 RC と友好クラブを締結した際に、時の台北東海 RC の会長さんより、台湾での国際奉仕活動のお誘いがあり、それが玉蘭莊さんへの支援活動でした。5年ごとに台北東海ロータリークラブさんの記念式典に参加するたびに、玉蘭莊を訪問し、これまでに、テレビ・エアコン等を寄贈させていただきました。今回は、支援金として2万台湾ドル（約10万円）を寄贈させていただきました。私たち3人は、ホテルからタクシーに乗り9時前に玉蘭莊に到着しました。3人とも訪れたことがあるにもかかわらず、全くビルに見覚えがなく、受け付けの男性に尋ね4階にあることがわかり玉蘭莊のドアの前まで来ましたが、そこまで来て思い出せませんでした。ドアホンを鳴らすと女性が出てこれ、早朝の訪問に驚かれました。部屋に入りようやく少しずつ記憶がよみがえり思い出してきました。10時から始まるのでまだだれも来ていないので、お待ちいただきたいとのことでした。私たちはその日、台北駅から新幹線に乗り台中まで行く予定だったので、義援金をお渡しし早々に帰る予定でしたが、私たちの来訪を皆さんに知らせしてあり楽しみにしていると言われたので、10時まで待つことにしました。続々と若いスタッフらしき人たちが来て、30分後くらいに総幹事の郭怡岑さんという方が見え、お話をさせていただきました。玉蘭莊へは皆さんタクシーか徒歩で通われ、総勢十数名で平均年齢は92歳ということでした。職員は2名で、5~6名いたスタッフは皆さんボランティアということでした。昨年11月に、玉蘭莊のこれまでの活動が、日本と台湾の相互理解の促進に尽力し友好親善に寄与した功績を称えられ、外務大臣表彰を受けられたそうです。10時には皆さんが集まれ、私たち3人はそれぞれご挨拶をさせて頂き、義援金をお渡しし、記念撮影後退散させていただきました。最後に、通われている方の平均年齢が92歳ということで、間違いなく今後人数が減っていくことを考えますと、近い将来支援活動は打ち切ったほうが良いのではないかと思います。

野尻 陽子さん

先日4月10日より2泊で台北に行っていました。台北東海ロータリークラブの創立30周年の式典への出席、というのが主な目的ということで、到着した日の前夜祭と、翌日のメインである創立記念式典と懇親会に出席いたしました。私のほうからは、前夜祭の報告を、ということでしたのでこちらをメインに報告させていただきます。名古屋から台北へのフライトは、とても揺れて少しこわかった事、また若干遅れて到着したので、ホテルに着いてから前夜祭の着替える時間があるかどうかばかり、気になっていましたが、なんとか30分程度の時間があり、またホテルに到着すると台北東海ロータリーの方々も横断幕をもって出迎えてくれ、とても歓迎ムードが伝わってきて、うれしくなりました。前夜祭の会場は、宿泊しているリージェントホテルのすぐ横のニッコーホテルで行われ、日本からの他の友好クラブの方々も参加されていました。また富士宮ロータリーとの友好クラブの締結式を兼ねたものでした。日本の他のクラブは旭川、赤坂、福岡、富士宮、のロータリーの方々だったように思います。円卓のテーブル指定、着席のスタイルで行われ、テーブルには台北



例会報告

東海のメンバーの方がそれぞれ配置されている感じで、お酒を進めてくださったり、お料理をとりわけてくださったり、前に高山に来た際の思い出を話してくださったり、写真撮影をしたり、とても和やかな感じで、最初は初めての雰囲気に対し緊張していましたが、とてもよい雰囲気のように感じました。今思うと、翌日の記念式典や懇親会は人数も300人近く、規模もわりと大きく、いろいろな余興等もあり、賑やかな感じの割と大きなパーティーで、様々な方々も参加されていることから、懇親という意味では前夜祭のほうが、台北の方と話す機会は多かったように思います。感想、印象に残った点は式典等の規模や内容もありますが、やはり、ロータリーという1つ組織の理念にもとづく集まりだからこそ国を超えた仲間意識や、台北の方に高山からきました、というと誰誰さんはどうしてきますか、お元気にされていますか等と聞かれたりして、歴代皆様方の交流や絆を感じました。又別の話にはなりますが、最近のニュースで台湾の住人の意識調査で、「最も好きな国」として日本が1位で76%、ちなみに2位の韓国4%、3位アメリカと中国でそれぞれ3%と、日本が他を大きく他国を引き離す結果がでており、改めて日本と台湾との良い関係を感じました。

<ニコニコボックス>

●米澤 久二さん、田中 晶洋さん

高山祭も天気に恵まれ無事終わり明日・明後日は古川祭りです。桜も咲き今週末は春らしい週末になりそうです。

台湾から事故もなく全員無事で帰ってこれたことに感謝しています。

●門前 庄次郎さん・杉山 和宏さん

4月12日三重県桑名市で行われました地区研修協議会に9名で参加して参りました。分科会でもそれぞれ研修を受けて頂き次年度への気持ちを新たにして来ました。

参加頂いた皆さんお疲れ様でした。
ありがとうございました。

●挾土 貞吉さん

台湾へ参加された皆様ご苦労様でした。
お土産有難うございます。

●下屋 勝比古さん

小瀬鶴飼いの案内をさせて頂きました。
ご参加お待ちしております。

●米澤 久二さん 田中晶洋さん 内田 幸洋さん 遠藤 隆浩さん 塚 和信さん 鴻野 幸泰さん 垣内 秀文さん 長瀬 達三さん 田邊 淳さん 榎坂 純一さん 野尻 陽子さん 堀 幸一郎さん

台北東海ロータリークラブ30周年式典へのご参加の皆様お疲れ様でした。とても貴重な時間を過ごすことが出来ました。次回35周年は今回よりも多くの皆さんと一緒に訪台したいです。参加者の皆様お疲れ様でした。

台北東海RC30周年参加者一同

●岡田 賛三さん、斎藤 章さん、田中 武さん、熊谷 高志さん 村口 拓也さん

春の高山祭が晴天の中開催されました。140年振りに大規模修繕された恵比寿台が3年振りに登場し、12台の祭り屋台が勢揃いしました。残念ながら降雨予報が出た為夜祭りは中止となり、翌日も雨の為 屋台蔵から出せない状態でしたが、それぞれの屋台の前には多くの人だかりができ、2日間で15万6千人の入出がありました。飛騨地方にもようやく春が来たようです。

